

株式会社 泉北スチールセンター

本社/大阪府泉大津市汐見町107 藤原運輸株式会社 汐見第2倉庫内
TEL/0725-20-6321

見学OK

泉北スチールセンター



企業紹介

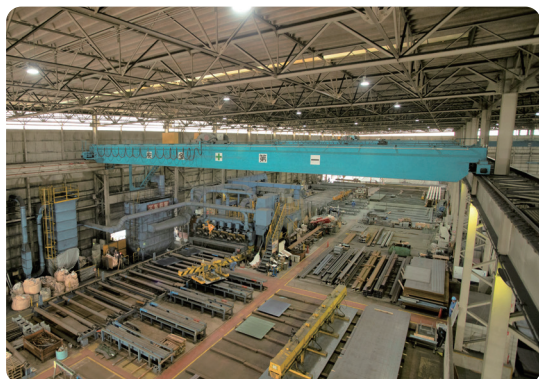
Corporate message

“地図に残る技術”を自分のものに
ものづくりと社会を支える、



橋やビル、ガス貯蔵タンクなど、私たちの暮らしに欠かせない社会インフラを形づくる鉄。酸化による錆を避けては通れないこの素材に対して、錆びにくく長持ちさせる技術を発展させてきたのが、関西はもとより東海、北陸まで広く取引のある泉北スチールセンターです。その強みは、金属表面の錆の進行を防いで塗装を長持ちさせること。鉄を変わず活かし続けるために、顧客からの難しい要求に応えることで技を磨き上げてきました。また、日本全国にネットワークを持つニホンケミカルのグループ会社であり、安心して働くことができることも魅力の1つです。少数精鋭で若手の意見を柔軟に取り入れる企業風土と、人々の生活基盤を支える重要なミッションに関わることができる環境で、すべての社員が前向きに仕事に打ち込んでいます。

会社概要



所在地 〒595-0054
大阪府泉大津市汐見町107
藤原運輸株式会社 汐見第2倉庫内
電話 0725-20-6321
HP <https://www.semboku-sc.co.jp/>
設立 2012年6月
従業員数 14名
男性:12名 女性:2名
事業内容 鋼材の金属表面処理加工及び切断加工
資本金 5,000万円
売上高 2.3億円



ニホンケミカル
グループ

Job introduction

“安心して使える鉄”を社会へ届ける。
それが私たちの大きな使命です。

鋼板、パイプなど、さまざまな形で納品された鉄に対して、表面の錆を取り除きながら細かな凹凸をつくり、塗料が付着しやすい状態にして錆の進行を防止する塗装までが主な業務です。またお客様の要求に応じて、鉄の切断加工も実施しています。「安心できる使いやすい鉄」を世に送り出すのが、泉北スチールセンターの大きな役割です。

仕事紹介



金属表面処理の流れ

① ショットブラスト加工



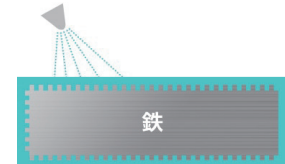
無数の小さな鋼球(研掃材・ショット玉)を、ショットブラストマシンから高速で鉄にぶつけます

② ショットブラスト加工後



ショットブラスト加工を経た鉄は異物が取り除かれ、表面に凹凸が形成されます。

③ 塗装



手作業で塗装を実施します。異物が除去されているため、塗装内部への錆の進行が防止されます。

製品紹介

こんなところで使われている!
泉北スチールセンターの製品

・クレーン用部材



・スロープ



・橋梁用部材



こんな形で使われています!



先輩社員インタビュー



ショットライン
中川 太貴さん

出身校 ● 広島県立竹原高校
勤続年数 ● 5年



ショットライン
岡田 陸さん

出身校 ● 広島県立三原高校
勤続年数 ● 5年

この仕事のやりがいは、自分たちが作った製品が実際に街の至るところで使われているところ。金属の表面加工という最初は難しく感じられるかもしれませんが、先輩社員が丁寧に教えてくれるので安心です。モチベーションを高く持てば、必ず応えてくれる職場ですよ!

福利厚生/社内イベント

将来を見据えて働ける

将来への投資を目的に、金融商品に使える月4000円の将来設計手当を支給。ただ働くだけでなく、自らの未来を思い描くことができます

住宅補助

食事補助

通勤手当

社員旅行(年1回)

家族手当

完全 週休二日制
将来設計手当 (企業型DC)